

投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 京谷幸一 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 7 億円 (内用地補償費 5 億円)
		特定交通安全施設等 整備事業 (-) 龍野龍野停車場線	揖保郡揖保川町半田		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
揖保郡揖保川町半田				平成 14 年度	平成 18 年度

事業目的	事業内容
交通安全対策 ・交通量の多い当該道路に自転車歩行者道を整備し、歩車分離を図り、交通安全対策を推進する。	自転車歩行者道整備 (片側) L = 1,8 0 0 m W = 3 . 0 (3 . 5) m

評価視点				
(1) 必要性 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量、自転車交通量が多い (自動車 8,587 台 / 日、自転車 279 台 / 日、歩行者 8 人 / 日) ・過去 5 年間の歩行者・自転車の交通事故件数 (11 件) が多い。 ・死傷事故率 (32 人 / 億台 km) ・沿道には揖保川病院、きらめきスポーツ公園がある。 ・龍野高校、龍野実業高校、新宮高校及び相生高校等の高校生が通学している。 ・住民参加による交通安全総点検実施地区内での事業。 ・自転車歩行者道の連続性確保 (前後の整備状況・・・両側整備済み) ・幅広歩道の整備。 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元から事業化要望あり。 			
(2) 有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 			
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な用地取得に向けて、地元協力体制等事業執行環境が整っている。 			
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行空間の確保により、道路交通環境の改善が図られる。 			
(4) 優先性	<p>当該箇所は、揖保川沿いにあり、高校生が多数自転車で通学しており、河川敷を利用したきらめきスポーツ公園もあり、多様な通行状況である。自動車、自転車交通量が多く、過去 5 年間に歩行者・自転車の交通事故が 11 件と多く発生していることから、早急に自転車歩行者道の整備を行い、連続性を確保する必要がある。</p>			
評価の結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">着手妥当</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">左の理由</td> <td style="width: 80%;">上記内容により着手が妥当と認められた。</td> </tr> </table>	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。
着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。		